

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる患者様へ

様 担当医

担当看護師

	入院(/) ~ 手術前日(/)		手術当日 (/)		第1病日 (/)	第2病日 (/)	第3病日 (/)	第4病日(/) ~ 退院
		手術前日	手術前	手術後				
活動 安静	病棟内自由です	→	・歩いて手術室へ 向かいます	・手術後、ベッド上安静 	・朝 座ることができます ・昼 歩行できます	・病棟内自由 です	→	
処置 検査	・手術までに以下の受診・検査をしま す。 心電図 レントゲン 検尿 呼吸機能検査 麻酔科受診 など		・弾性ストッキング を着用します	・膀胱還流開始です (膀胱内を生理食塩水で洗いま す)→主治医の指示により終了	・朝 採血します			・検尿をします 
点滴 与薬	・持参薬の確認しま す。 (入院当日に確認し ます。) 		・午後からの手術 の場合は午前中に 点滴をします 	・点滴あります 24時間持続 ・夕 抗生剤の点滴追加 	→ ・朝夕 抗生剤の点滴追 加 →一旦、点滴終了 	・朝夕 点滴あ り → 点滴終了 後、抜針 		
食事	・常食 又 治療食 	・麻酔科の指示の 時間より絶飲食と なります	・絶飲食 → 	→ 	・朝 飲水可 流動食 ・昼 5分粥 ・夕 全粥	・常食 		
清潔		・入浴は必ずして ください。 		・うがい、洗面介助のみ	・体を拭いて着替えます			シャワー浴ができます 
排便 排尿			・朝 浣腸します	・尿を出すための管が入ります		→	・尿の管を抜 きます	
指導	・主治医及び麻酔医⇒手術や麻酔につ いて説明します ・看護師⇒手術前のオリエンテーシ ョン 			・手術後、痛みやお腹が張った感 じがする場合は医療者に知らせ てください。 	・水分は多めに摂りましょう(1日 1.0~1.5 ㍓) ・便秘時は相談して下さい。過度ないきみはいけません ・次の症状があれば医療者に相談して下さい (熱感、残尿感、腹満感、血尿、頻尿、痛み)			・退院指導 次回再診日 (/)
達成 目標	① 疾患に対する不安を表出できる。 ② 手術語の経過をイメージできる		③ 手術後合併症をおこさない (痛み、出血、感染、呼吸器合併症、電解質バランスの くずれなど)			→		④退院指導が理解できる